


論文審査の結果の要旨

報告番号	博(医歯薬)甲第726号	氏名	鹿子木 桂
学位審査委員	主 査 伊藤 敬 副 査 宮崎泰司 副 査 永安 武		
<p>論文審査の結果の要旨</p> <p>1 研究目的の評価          本研究は、ヒトの前立腺癌から分離された異種指向性マウス白血病ウイルス類似ウイルス (xenotropic murine leukemia virus-related virus, XMRV) 感染が、アンドロゲン受容体 (AR) への作用を介して前立腺癌細胞株の増殖に有利に働いているか否かを明らかにしようとしたもので、目的は十分に妥当である。</p> <p>2 研究手法に関する評価          XMRV 感染の影響を調べるため、アンドロゲン依存性ヒト前立腺癌細胞株 (LNCaP)、アンドロゲン非依存性ヒト前立腺癌細胞株 (PC-3)、ラット F10、ヒト HeLa、ヒト 293T を用い、XMRV 感染、細胞増殖、アンドロゲン依存性の関連を検索するようデザインし、解析したもので、研究手法も妥当である。</p> <p>3 解析・考察の評価          上記手法で解析した結果、アンドロゲン依存性ヒト前立腺癌細胞株 LNCaP は XMRV 感染により AR 蛋白の発現は低下し、アンドロゲン非依存性の増殖を示すようになることを明らかにした。今後のヒト前立腺癌研究進展への貢献が大いに期待される。</p> <p>以上のように本論文はヒト前立腺癌研究に貢献するところが大きく、審査委員は全員一致で博士 (医学) の学位に値するものと判断した。</p>			

(注) 報告番号は記入しないこと